

図書館だより

2022年12月359号
 釧路市音別町ふれあい図書館
 編集者/美村由美子 ☎6-3435

第5回 富貴紙によるイラスト展

11月4日(金)～12月28日(水)
 10:00～18:00
 釧路市音別町ふれあい図書館
 ロビーにて開催



↑本の検索、予約はこちらから↑ ↑ふれあい図書館 HP↑

冬休み 図書館のおしごと体験

日にち: **12月27日(火)・28日(水)**
 申し込み用紙は学校の方に届けます。
 たくさんの応募まっています。

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	★9 出陣のおはせしめ	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	★24 クリスマスイベント
★25 クリスマスイベント	26	★27 おしごと体験	★28 おしごと体験	29	30	31

【開館時間】午前10時～午後6時 【休館日】月曜日、第3土曜日・日曜日、祝祭日



クリスマスイベント!!

日にち: **12月24日(土)・25日(日)**

時間: **午前11時～12時**

人数: **各両日とも幼児・児童とその保護者5組限定 (事前申し込みあり)**

クリスマスの紙芝居、読み聞かせ・折り紙であそぼう!・サンタさんにおねがいごとを書こう! 図書館から、ささやかですが手作りの**プレゼント**も用意しています!!

何がもらえるかな!? 来てからの楽しみ!!



年末・年始の休館日について

2022年12月29日(木)～2023年1月3日(火)まで、年末・年始のお休みとなります。
 それに伴って、通常2週間貸出のところが3週間となります。
12月15日(木)・16日(金)両日が対象日です。

冬に因んで「冬」という名が付く小説を選んでみました!!

遠田 潤子「冬雷」 篠田 節子「冬の光」
 中村 文則「去年の冬、きみと別れ」
 辻原 登「冬の旅」
 西沢 保彦「方舟は冬の国へ」



12月新刊紹介

一般書・実用書



「**ありがとう**」の教科書 / 武田 双雲
人生がポジティブに動き始める魔法の口ぐせ
感謝を教え出すと幸せが増えていく。
あきらめた日常が感謝のドラマに変わる。

「**説得しない説得力**」 / 四方 俊司
マネージャにもフレイヤーにも必須の技術
「説得しないこと」で信頼も利益も手に入る！
いちばん大切なのは そこに愛があるかどうか！

小説

「**父の声**」 / 小杉 健治
男に騙されて覚醒剤に手を染めた娘。
父は娘のためになにができるのか…
ラストに大きな衝撃が待ち受ける、ミステリー長編。

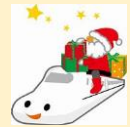
「**サウンド・ポスト**」 / 岩城 けい
トーちゃん、音楽って言葉なんだ！
英語がわからない父親と日本語がわからない娘が、オーストラリアの地で、つむぐ言葉と音楽の物語

児童書

「**ねえ！おかあさん**」
「**じゃーんけん**」
「**めをさませ**」
「**ひとりぼっちのもみの木**」
「**みんなにっこりくすます**」



「**SDGs のひみつ**」
「**しんかんせん・でんしゃ**」
「**コアラの世界**」
「**かいけつゾロリにんじゃおぼけあられる!**」
「**キャベたまたんていおとぎ世界でじけんはっせい!?**」



その他にも多数の新刊本をご用意しております。



今月の【おすすめ】作家

むれ
群 ようこ

1954年12月5日生まれ 東京都

「**世間のドクダミ**」2006年

「**寄る年波には平泳ぎ**」2013年

「**よれよれ肉体百科**」2015年

「**咳をしても一人と一匹**」2018年

「**小福ときどき災難**」2021年

他にもご用意しています。



新刊紹介



（一般教養・実用書）

桜沢 エリカ 「家事しない主婦と三世代の食卓」
カベルナリア吉田 「アイヌのことを考えながら
北海道を歩いてみた」

内藤 陽介 「本当は恐ろしい！こわい切手」
竹内 良雄 「イラストでわかる『三国志』の
リーダー哲学」

加藤 俊徳 「脳の名医が教えるすごい自己肯定感」

horishin 「サラリーマンはラクをしろ！」

池田 清彦 「病院に行かない生き方」

四方 俊司 「説得しない説得力」

佐藤 涼子 「欠点は美点」

北川 達也 「大宇宙の鉄則」

江森 敬治 「秋篠宮」

菊池 勇夫 「クナシリ・メナシの戦い」

武田 双雲 「「ありがとう」の教科書」

（絵本）

「ねえ！おかあさん」

「じゃーんけん」

「めをさませ」

「ひとりぼっちのもみの木」

「みんなにっこりくりすます」



（小説）

青山 美智子 「マイ・プレゼント」

朝井 リョウ 「そして誰もゆとらなくなった」

岩城 けい 「サウンド・ポスト」

北方 謙三 「チンギス紀 14」

小杉 健治 「父の声」

桜庭 一樹 「紅だ！」

新堂 冬樹 「嫌われ者の矜持」

住野 よる 「腹を割ったら血が出るだけさ」

谷川 直子 「愛という名の切り札」

堂場 瞬一 「小さき王たち 第2部」

原田 ひ香 「財布は踊る」

藤 つかさ 「その意図は見えなくて」

宮部 みゆき 「よって件のごとし」

（児童書）

「SDGs のひみつ」

「しんかんせん・でんしゃ」

「コアラの世界」

「かいけつゾロリにんじゃおばけあらわる！」

「キャベたまたんていおとぎ世界でじけんはっせい!？」



☆小説から

小杉 健治

「父の声」

男に騙されて覚醒剤に手を染めた娘。

父は娘のためになにができるのか・・・

ラストに大きな衝撃が待ち受ける、ミステリー長編。